



ワークショップから版

《作成・発行》

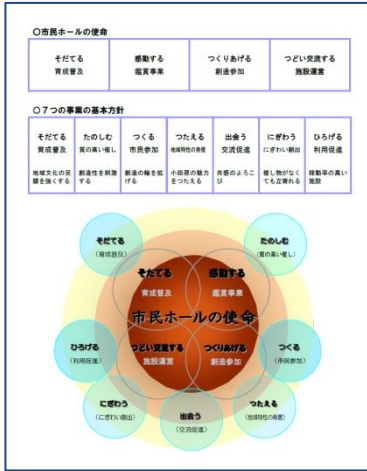
小田原市
文化部文化政策課
& 空間創造研究所

平成 23 年 8 月 26 日

8月21日、市役所の7階大会議室にて、「第2回市民ホール基本計画市民検討委員会」が開催されました。

あいにくの雨模様にもかかわらず、市民委員39名（女性14名、男性25名）、市の事務局スタッフ10名、その他の事務局スタッフ5名、市民ホール基本計画策定専門委員会から伊藤委員、桑谷委員、三ツ山委員の3名、合計57名の参加がありました。

第2回の市民検討委員会では各専門委員のミニレクチャーの後に4つのグループに分かれ、「市民ホールがどのような事業を行っていくことが望まれるのか」についてグループワークを行いました。



7つの事業方針とは？

23年3月に策定された「市民ホール基本構想」ではホールの基本理念～使命（ミッション）～として「そだてる」「感動する」「つくりあげる」「つどい交流する」が掲げられました。その基本理念を確実に実現するための事業の基本方針として「そだてる（育成普及）」「たのしむ（質の高い催し）」「つくる（市民参加）」「つたえる（地域特性の発信）」「出会う（交流促進）」「にぎわう（にぎわい創出）」「ひろげる（利用促進）」の7つがあげられています。

第2回 「市民ホールに期待される事業・活動を考える！」

基本構想に示された7つの基本方針「そだてる」「たのしむ」「つくる」「つたえる」「出会う」「にぎわう」「ひろげる」に基づき、市民ホールが具体的にどのような事業を行っていくことが望まれるのかについて話し合いました。

1
班



☆☆☆Point☆☆☆

7つの事業方針に時間軸を付け加え、ホール開館までの5年間でできる事業を中心に、開館50年後に渡る事業計画を考えました。ホールについては「スケールが小さくてもオペラのできる音響のよいホール」など、良い音響を求める声がありました。また、次に繋がっていくという点から、事業を資料化して保存するライブラリー機能の充実が求められました。課題として開館後10年、50年後までどういった事業を行っていくべきかという点が上げられました。

2
班



☆☆☆Point☆☆☆

「オープニング事業」「継続していく事業」「これからの事業」の3つに区分し、どのように事業を展開していくか話しました。「24時間利用できる施設」など、子どもと若者が集える場所というキーワードが多くあげられました。またシルバー人材センターや商店街、他団体との連携など、「マンパワー」を活用し、ホールや地域を活性化していくといった意見が上げられました。そういった「動きのある運営」はどういったら可能なのか、といった課題も上げられました。

3
班



☆☆☆Point☆☆☆

「つどい」「そだてる」「つくる」についての意見が多く上げられました。「地産地消カフェ」や「えっさホイの練習ができる場所」といった小田原ならではの文化を活かす意見が多く上げられました。子どもの育成や、若者が参加できる市民活動のサポートの必要性などについても多く意見が上げられました。専門委員からは「子どもから大人まで」といった運営は中々難しく、特化したものをつくるということも一つの作戦だというお話がありました。

4
班



☆☆☆Point☆☆☆

古稀亭や清閑亭などの小田原ならではの名建築と市民ホールのコラボレーション、一般的に文化と認知されづらいジャンル（花火やメディア、えっさホイなど）を扱うなど、ホールだけに留まらないまちを巻き込んだ事業展開についても多数の意見がでました。課題として、これらの事業を行うための予算の確保や、ホールが地域に対して何が出来るか、といったことが上げられました。

☆☆☆ひとことアンケートの一部をご紹介します☆☆☆

「十人十色」でグループ12人いれば12の意見が出るのでこうしたワーキングは意義が深い。市民Hallの基本構想については、最初モヤモヤしたつかみどころのないイメージしか持てなかったが、すこしずつ形が見えてきた。／にぎやかではあったんですが、ソフト以外の面についての話などに多くの時間がさかれてしまい、時間が足りなかったなどの印象です。／他のグループの話の中にも、参考になる話が多く、個人的に基本的な考えが、はっきりしてきて良かった。／市民ホールで、自分が何をしたいか、どんな時に行くか、どんなだったら行くか、真剣に考えていなかった。この委員会の意見が、市民の意見として、まとめられるのか、こわいと思った。／何時も時間が少なく、問題提起に終わってしまう。残念。本来は「ではどうするか」にふみ込んだ検討までこの会議はしたいが？

☆☆☆皆さんからの質問をご紹介します☆☆☆

Q 生涯学習センターと市民会館の和室の利用状況はどうなっていますか？
A 利用団体は、茶道関係では1団体のみとなっています。
【生涯学習センター】けやき 2007年：23回／2008年：18回／2009年：32回／2010年：26回
【小田原市民会館】2009年：年3日／2010年：年2日
※2010年は耐震補強工事のため、利用可能日数が少なくなっています。
Q ホール施設では、傘立てはどの様に対応していますか？
A スペース等の問題からお客様の人数分の傘立てを利用するのは難しい施設が多く、一部傘立て（ロビー等）と傘袋（客席持込）の併用で対応している施設が多くなっています。
Q この「市民ホール基本計画市民検討委員会」について、ブログやソーシャルメディア（TwitterやFace bookなど）に書き込んでみませんか？
A 問題ありません。

☆☆☆次回予告☆☆☆

◎第3回：9月19日（月曜日・祝日）午前10時から12時まで／小田原市役所7階大会議室
「あたらしい市民ホール・どんなホール機能が必要か？」
ミニレクチャー：勝又委員、市来委員
◎第4回：10月9日（日曜日）午前10時から12時まで／小田原市役所7階大会議室
「あたらしい市民ホール・展示機能やホールに関連する諸室機能を考える！」
ミニレクチャー：桑谷委員、三ツ山委員

皆さんのご意見は裏面へ！！

ワークシートのふせん内容をご紹介します

1 班

小田原文化エネルギーハンドブック／超未来は読めないが近未来での小田原市民が何を(音楽・演劇・様々なイベント)望んでいるのか知る必要あり。／計画の骨格が見えない。音楽ホール、演劇場、アートギャラリーなど望むものがバラバラ！／小田原にこれからも必要な文化を育てるステージでありたい。それを多目的ホールというのか？／ユビキタスは層の小田原の発信点／分度と拍議

【つくる】地元の音楽家による連続演奏会／ガンブラジオラマ風 ガンダムでの興しを／小田原出身の文化人、有名人のピックアップ ・大藤信郎、川崎、居崎、首藤、北原白秋 etc／市民オペラ実現のためのワークショップ／電気を使わないコンサート、舞台／バリアフリー観劇堂／アコースティックコンサート(すべてのジャンルで)／市民オペラ／スケールが小さくてもオペラが上演できる音響の良いホールにしたい。／星空コンサート

【そだてる】ホール予定地をアートと花でうめつくそう／ビーチコンサート(御幸の浜)+南風(ホール)コンサート／様々なシチュエーションでの映画上映(銅門、梅林、浜)／木の町小田原コンサート(木の文化大集合)／技術者のための講習会(次世代の担い手育成)／星空コンサート／子ども舞台教室

【たのしみ】テント公演／アウトリーチで育てる／映画祭での利用、トーク・シンポジウムな etc／小田原鉄道文化祭

バリアフリー映画上映／16mm映画館

【にぎわう・出会う】地域の人とかかわってこの委員会でイベントをする／お城をアートと音楽でうめよう／小田原すべての「バンド」集まれ！！企画／子ども達が体を動かして楽しめるもの ・工作 ・ダンス ・コーラス ・劇／町内会対抗コンサート+一流アーティスト／住時の商工祭、ちょうちん祭の復活、それにともなう製作活動／町全体で住時のにぎわいを取り戻したい(商工等)／小田原おじさん(ロカビリーフォーク etc)大集合／地元の商店街とをつなげる事業 ・食 ・大道芸／中高生がいつもたまる仕掛け→ロビー／和と洋のうわさになるくらい美味しいお店／市民交流のサロンコンサートとレセプション

【ひろげる】市民ホールと子どもとの距離を近くしたい(子どもにとって特別な場所ではないホール)／地域住民の持てる力を発揮する場を子どもに向けたワークショップも民族芸能が大きくかかわれる分野です／文楽地方公演、そのために必要な機構は 舞台間口 8 間 舞台奥行 4 間 舞台袖 1 間半 吊ものバトン 4 本 どん帳から 2 間下がった位置から／近隣ホールに来る程度の・商業演劇をよびたい。 ・歌舞伎 ・バレエ ・ミュージカル ・オペラ等／近隣商店街と連携したコンサート／学校では美術・音楽を教科としてやらないでホールにまかせる

【つたえる・情報共有】相模人形芝居下中座はアマチュアの人形座で日本で最初に国指定無形民俗文化財となりました。日本で 5 本の指に入る人形座を市民が知りません。定期的に市民が集うホールで市民に見せることができたらと思います。市民の誇りになるはず。小田原は民俗芸能の宝庫です。お囃子だけで 40 団体もあります。その地に根付いた芸能の価値を関わっている人々自身も気づいていないのが現状です。無尽蔵の宝を発表し、伝え、感動させるステージを表現したい。この伝統が全国高校文化祭の相洋高校和太鼓部の活動につながっています。／江戸町文化 総合文化祭／市民・文化欲求のデータベース／コンサートの CD・DVD 化／図書館業務とつないだアーカイブ／小田原風鈴、ちょうちん、いもの 箱根細工 小田原彫り etc／失われた文化の再発掘／こゆるぎの人形の製作／文化活動を行う方(団体)をコーディネートする人材の育成／ホールで何をやっているのか伝える媒体(広報誌)／映像のワークショップ ふるさとの映像を残していくアーカイブ／文化資料室

2 班

【小田原のキーワード】小田原の魅力のキーワードを抽出する／小田原の魅力「落ちついた町」／ものづくり／都／宝が隠れてる／無尽蔵・二宮草原

【オープニング事業】多くの人が集まる企画／機能の紹介／会館に魅力を感じる企画／市民に使い方がわかるよう紹介する場／名画鑑賞会 ・本物を見る ・鑑賞のポイント ・トークギャラリー

【継続していく事業】子ども若者を大切に／若者が使える自由な空間／子どもが生涯の友人を作るスタートの場に／城址公園の遊園地のように子供を通じて親が参加するもの／学校帰りの小学生が立ち寄って何かに出会える／ホールの中に24時間使用できる若者が使用できるスペースを！／子どもが体を使って遊べる！／真剣な大人の姿、楽しんでいる子ども対象のワークショップ(造形・色彩)／市民が気軽に使えるスタジオの併設(にぎわい)／文化人が多い町／小田原市は19万人です。この都市全国大会を開催できる都市であるのは箱根を控えているから。小田原の観光事業の活性化のためにも、写真等の全国規模の公募展の開催。／他市(町)、他館との共同制作(県内)、年間計画、横断的な連絡組織作る(製作費低減)(連携)／日常的に活気ある場になるよう 展示事業を(にぎわい)／質の高い企画を ・演劇 ・音楽 ・美術(たのしみ)／本物を見て感動する！／全国規模の公募展／各種巡回展／伝統芸能大会／作家とのワークショップ(交流)／小田原ブランドとしての芸術文化の造形マーケットの販売スペース／展示作品としての充実／うれしかった体験をリフレクション／市文連との連携／入口がその展示会のイメージをつくるのでその入口を大切にしたい／ワークショップを毎週定時刻に行う、子ども達合めて／図書館機能があると子育て世代、ゆとり世代が利用しやすい(にぎわい)

【これからの事業】ジャンルは縦割りせずに文化連盟に横串を入れ活性する／団体(200 以上)に対して個の作家による展示会等／シルバー人材卒業生の活用。活性化／高齢者へ PR、平日動員策！／技術の継承や後継者の育成事業／市内施設のネットワーク構築、施設の有効活用／小田原の周りの美術館、箱根、湯河原既存の活用／ホール展示場は人の流れ(動線)を考えたレイアウト要／市民、学校職員のネタ集めの場所へ／育成ワークショップ付き展示／ワークショップのための人材バンクを構築する事業／地域作家の広報できるミュージアムショップ／映像や3D を3面から見れる。その中央で前を活かす話をする／映像によるステージ。ユーチューブ、動画を使用した展示会や音楽会が行われている／若い人の掘り起し／将来事業 ・現代アート展 ・若い人対象のアンデパンダン展／商店街来い！！／1 月にまちなかぶらりミュゼ①商店にアートを飾る、アートで人と地域をつなぐ ②マップ等によりイベント化する／外への発信、広報の工夫／生活文化の発信、芸術文化の発信等インターネットのサービス／個の参加による事業展開を行いプロを育成する事業／日常的に人が集う事業／空白が(Open な)新しい活動に／稼働率の高い施設の活用

3 班

【つどう】外から見えるようなギャラリー／展示室、芸術、美術／市民がホールに関心をもつ企画を長期的に立案する／現在あるイベントを利用する／映画祭をやりたい／劇場の原点であるギリシャ、シェイクスピアの解説講座／にぎわい 市民文化祭、市民の発表会／演者の来場のみでない誰でも足が向く施設と企画／ティータイム、アフタヌーンタイム、イブニングタイムコンサートは様々な人が楽しめてよいです！／出会う、つたえる、施設の一角にコミュニティカフェ、地産地消カフェ、小田原ならではのひとやすみ所をつくる／子どもが遊びながら創造できるような場所／市民が使いやすい練習室、スタジオ／貸スタジオを市民が利用できる。例えばバンドの練習、ダンスの練習／若手アーティストが常に集っているコーナー(オープンスペースが望ましい)

【つくる】小田原市と協同して NPO 参加する／ホールで今何をやっているか／えっさホイの練習ができる／市民参加 小ホール機能の充実／誰でも使える舞台でほしい 高齢者・障がい者／市民が広く参加できるようなイベント／市民サークルの趣味の作品展ができる／今市民会館にある「市民活動サポートセンター」を入れる／市民が主体的に考え利用できる／ひろげる、市民参加、市民ホールサポーター、ホールだより、企画

【そだてる】子ども達を巻き込む企画／つたえる 伝統芸能大会(地域の、小田原の、日本の)異世代間交流もかねて／育てる オペラやミュージカルのワークショップ ①子ども向け ②異世代間交流型／伝統芸能の定期的継承会(子ども対象)／育てる 親子でたのしめる舞台／地域市民の文化に関する意識向上／・モーニングコンサート 小田原や近隣の若手アーティストの発表の場でチケットを安く！ 東京都文化会館／育てる プロの演奏等をとにかく本物の鑑賞方法をさせる、授業の一環として／東京・横浜へ行くよりも割安感の演奏会／POPS 系のコンテスト。ミュージックストリートの参加者で／無料の音楽教室／小田原音楽フェスティバル／小田原の地区の芸能、ワークショップ ・相模人形芝居普及 ・北條太鼓の部／育てる コンテスト、新人音楽家→入賞者にモーニングコンサートなどに協力してもらおう／若いアーティストを集めたデザインフェスタ的なもの／音楽研究施設 子ども自由研究 学ぶ空間／昼間のコンサート 子どもと親とのふれあいコンサート

4 班

【まず名前を考える！キャッチを考える！】名前は「小田原」という文字は入れたい／「おだわら夢ホール」

ネーミング、これは重要！「市民ホール」ではなくて・・・。「文化創造センター」とか？(一例)新たなネーミング／ホール仮称「おだわらウメ子ホール」or「おだわらウメ子館」／おだわら市民ホール「光未来」

【課題】市の広報不足！議論があること自体興味がない人には知られていない／未来を考えて・・・とはいうものの、今の時代 10 年後のことは誰にも分からない・・・？ならばスピードアップ！全体のスケジュールを 8 掛で振興せよ！アート&カルチャーなう！／「文化創造センター」(仮)はひとつの名称。何か新たな名称をどんどん出しましょう！またキャッチフレーズも。ネーミングは重要！人間は言葉で作られる、出来ている。／運営組織はボランティアでは難しい。時間、お金、専門性／もちろん予算も重要だが、それに関わる人間の持つサムシングは大切。→情報、企画、デザインパワーetc etc・・・。受信する側だけでなく受け取る側も。

【そだてる】市民ミュージカル、指導者はプロで。 ・今からすこしずつ準備、子どもを育てる意味で／キャッチは「人づくり」／運営チームの人材(市民)を育てるアートマネジメント講座。やる気のある市民をプロに！／運営チームによるプロデュース公演の充実。文連の文化祭(団体の発表会)→市民の文化祭(プロデュース公演)／運営チームによる文化の5年、10年計画を育てる。ホールオープンのイベントは今から準備すればいろいろできる。／観客を育てる 演劇、音楽、アートそれぞれの見方、魅力を勉強する講座、観客のレベルが高いと企画のレベルも高くなる／子どもがのびのびと「いたずら」出来る場所 描く、切る、貼る・・・／子どもにもマナーを育ててほしい／マナーを教えつつ敷居が高くないことも教えるような企画(鑑賞者の育成)ホールは楽しいところだと分かてもらう／子どものためのワークショップアート／子ども(親子)のための企画 ・音楽 ・劇など／一般に「文化」と認識されにくいものを扱ってほしい。よさこい(えっさホイ)・メディア・コンテンポラリーダンス 他にもあるはず／花火、アートです！／「千人太鼓」(プロ・アマ・市民三位一体になって)

【つくる】大人の調理実習ー小田原の食を利用した／有名アーティストのコンサート／TV の公開番組、収録。昔はいろいろありました／NHK「お母さんといっしょ」小田原で／小田原出身のプロアーティストのコンサート。ガラ公演とか！／映画会、ロードショーに係らないが良い映画

【たのしみ】楽しむだけでなく楽しませるエンタテイン！／アート・アーティスト美術評論家の公演会・ギャラリートーク

【出会う】FUSION！ CROSSOVER 異なるフィールドのアイテムをチャンプルさせて新たなコンテンツを作り出す混ぜる！コラボ！／音楽と美術の融合・コラボ／ジャンルのちがう分野の交流太鼓とダンス等バレエ／憩いの広場／ハロウィーンパーティー、クリスマスパーティー 国際交流ラウンジでは身内だけで会場キャパが／カフェ・レストランつくれ／アクセスのこと、例えば駅から会場までのアクセスにおいてどんなスポットがほしいのか？ カフェ、レストラン etc・・・。何かワクワク感とか・・・。

【ひろげる】この動きの全体を広く市民にプロモしていくべき 最初のプロモ！／新しい企画、文化祭など

文化活動団体の連携をより強める／ホール 古稀亭 清閑亭 文学館 老樺荘 松永記念館 ホールと名建築をコラボした企画／これからは人に投資する時代／運営が(市民の中からプロを大切に、育てる)ホールを動かす為に／会場のレイアウト・・・。設計のコンセプト・・・。ホール展示スペース以外の場所は、どんなものがほしいか？ エントランス、カフェ、ホワイエ、情報スポット、トイレ、中庭、etc etc／予算つけて！／これを行うにはお金、予算を！